

ヘリによる霧島山上空からの現地調査の実施について（延期）

九州地方整備局では、霧島山（新燃岳：しんもえだけ）に職員を派遣し、2月12日（土）に予定していましたが、天候不良により下記のとおり、ヘリによる上空からの現地調査を延期します。

記

1 調査実施日

2月13日（日）

※天候により変更となる可能性があります。

2 調査対象地域

霧島山（新燃岳）

3 調査員の構成

| | |
|-------------|----|
| 搭乗者：国土交通省職員 | 2名 |
| 鹿児島県職員 | 1名 |
| 宮崎県職員 | 1名 |

4 現地調査の目的

たかはる

10日～11日未明までに、霧島周辺（国土交通省高原観測所）において、12mm（時間最大2mm）の雨量を観測したため、11日「降灰により土石流による被害のおそれが高まっている土石流危険溪流（35溪流）」について、宮崎県と連携して地上調査を実施しましたが、土石流が発生したような形跡は認められませんでした。

しかし、地上調査ができない立入禁止区域（半径4km）については、状況が把握できないため、国土交通省災害対策用ヘリコプター（はるかぜ号）にて、各機関の職員が塔乗し、共同で火口や山頂周辺の状況等を調査します。

問い合わせ先

九州地方整備局河川部

電話：092-471-6331（代）

（担当）地域河川課 池浦光文

（内線3620）